

家庭数

保護者のみなさまへ

平成31年4月12日

河内長野市立小山田小学校
校長 三並 睦子

大規模地震発生時（震度5強以上）の対応について

陽春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大規模地震発生時（河内長野市で震度5強以上）対応を下記のとおりといたしますので、保護者のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 大規模地震発生時(河内長野市で震度5強以上)の対応について

(1) 登校前（自宅を出る前）

○河内長野市において、前日の午後5時以降から当日の自宅を出る前までに「震度5強以上」の地震が発生した場合、学校は臨時休校とします。

○通学路や学校に危険がなく授業ができる状況にある場合は、休校日の翌日より授業を行います。

(2) 登校・下校途中の場合（自宅から学校の間）

○もし登下校の途中で地震が起きた場合は、原則として帰宅させます。ただし、学校に近い場合または危険が伴い自宅に帰れない場合は学校に登校し、保護者の迎えを待ちます。

(3) 在校中（学校にいる時）

○授業を打ち切り、**学校まで保護者の方に迎えに来ていただきます。**

★いずれの場合も、可能なかぎり「ミマモルメメール」で連絡いたします。

2 大規模地震発生時(河内長野市で震度5弱以下)の対応について

「震度5弱以下」の地震が発生した場合は、校区内の被災状況等の安全を確認した上で、通常どおり登校させていただきます。

3 給食について

被害の状況によっては、給食を実施できないこともあります。

4 お願い

(1) **家庭に連絡がつかない場合がありますので、緊急時の連絡先や下校先を担任に連絡しておいてください。**

(2) 下校後は、外出をさせないように十分ご注意ください。

(3) 家庭におかれましても、日頃より**子どもさんと緊急時の下校先や避難先について、十分に話し合っておいてください。**

★この対応は、あくまでも原則であり、緊急時には円滑に対応できないことが予想されます。その場合は、学校としては児童・生徒の安全を最優先に対応しますので、家庭におかれましてもよろしくお祈りいたします。

※参考 震度5強の地震 について（気象庁震度階級関連解説表より）

人間	非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。
屋内の状況	・ 棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。 ・ テレビが台から落ちることがある。 ・ タンスなど重い家具が倒れることがある。 ・ 変形によりドアが開かなくなることがある。 ・ 一部の戸が外れる。
屋外の状況	・ 補強されていないブロック塀の多くが崩れる。 ・ 据え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。 ・ 多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。
木造建物	・ 耐震性の低い住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾いたりするものがある。
鉄筋コンクリート建物	・ 耐震性の低い建物では、壁、梁（はり）、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。 ・ 耐震性の高い建物でも、壁などに亀裂が生じるものがある。
ライフライン	・ 家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生することがある。[一部の地域でガス、水道の供給が停止することがある。]